

3月のアラカルト



3月に入ってから、俄然忙しくなってきました。時間が倍速で過ぎていくような気分で、もう間もなく卒園、終業を迎えます。子どもたちとしんみりする余裕もなく、計画で真っ黒になったホワイトボードを眺めながら、一つひとつが終わるたびに達成感と寂しさが交錯している。相変わらず毎日子どもたちと戯れながら笑ってはいるのだけれど、やっぱり心のどこかで寂しさが募っている・・・そんな複雑な心持ちも毎年のこと。ああ、1年間ってあっという間だなあ...



幼稚園最後の遠足！もう先生ったらそんなこと言わないでよ～。寂しくなっちゃうから。って子どもの言葉にジーン。



「造形展」ではみんなの作品が一齐に展示される壮観な眺めの中に、自分の作品がそこにあるという喜びがいい！！「僕のこれ」「年少さんも上手ねえ」なんて声が聞こえてきそう。大作揃いの作品たち。どうか一生の宝物にしてほしいなあ。



年長さん最後の参観日はケーキ作り！甘い香りがお部屋中に漂い、まさにスイートなママ（パパ）との時間が流れていました。



国際線の出発ロビーを並んで歩いていると、外国の人たちに沢山出会ったりしちゃいます。「Hello！」と躊躇いなく挨拶を交わす愛嬌たっぷりの子どもたち。ウチの子たちが最高に自慢の瞬間です。笑 航空科学博物館では、集団行動必須！！でも、こんなとき、この子だけの時間も大事だなあって思います。今、この子の心が動いている。



父母会さん主催の「移動動物園」は、ピンポイントの快晴に恵まれて、最高に楽しい時間を過ごすことができました。「あったか〜い」「もふもふ〜」小さな命の音を感じながらそっと優しく抱いたり撫でたり。今年度の父母会の皆様の多大なるご協力にこの場を借りて感謝申し上げます。1年間本当にありがとうございました！！



大きくなったね。みんな大きくなった！心も体も。



科学する芽（目）。この子らの将来が楽しみです。卒園おめでとう！！



3月の雪の中から覗いた春。そのみどりは、強く確かに、生き生きと根付いていました。こんな風に育ってほしいなあ。